

北海道エリアのセキスイハイム生産販売一体化について

— 資産の効率化により競争力を高め、シェアアップを狙う —

- 地域密着経営の更なる徹底へ
- 住宅づくりにお客様の声をスピーディに反映する体制づくり
- 生産会社北日本セキスイ工業を 100%出資会社に

2009年3月12日
北海道セキスイハイム株式会社

北海道セキスイハイム株式会社（社長：橋島正治）は、2009年4月1日付で北日本セキスイ工業株式会社（資本金1億円、社長藤森正睦、積水化学工業と北海道セキスイハイム折半出資）の積水化学工業株式会社の株式持分をすべて譲り受け、100%出資会社とします。昨年、積水化学工業住宅カンパニーは、地域密着経営の徹底を図るため生販一体化方針を打ち出し、10月から九州地区の生販一体化に踏み切りましたが、今回はそれに続くものです。

北海道エリアにおける住宅事業は、販売・施工を北海道セキスイハイム、生産を北日本セキスイ工業、商品開発を北方住文化研究所が担当しています。10年前、全国に先駆けて生産を担当する北日本セキスイ工業の株式を50%取得し（それ以前は積水化学工業の100%出資会社）、生販一体化への第1歩を踏み出していましたが、今回、北日本セキスイ工業を100%出資会社とすることで完全な生販一体化が実現します。

■ 生販一体化の概要

北海道セキスイハイムが北日本セキスイ工業を100%出資会社とすることで北海道エリアの住宅事業は連結事業会社化が実現します。開発（北方住文化研究所）～生産（北日本セキスイ工業）～販売・施工（北海道セキスイハイム）～アフターサービス・リフォーム（北海道セキスイファミエス）まで一体化、グループ社員が想いを一つにして仕事ができるようになり、商品開発やサービスにエリアニーズをより反映しやすい組織運営ができるようになります。

（2009年3月末現在）

北海道セキスイハイム(株)の概要	北日本セキスイ工業(株)の概要
設立：1975年	設立：1975年
代表者：代表取締役社長 橋島正治	代表者：代表取締役社長 藤森正睦
資本金：2億円	資本金：1億円
従業員：270名	従業員：120名
売上高：170億円	生産量：800棟
本社：札幌市北区北14条西4-2-1	本社：岩見沢市東町2条4-142-4

※再編後、代表取締役社長は橋島正治が兼任

エコロジーを考えたら、
エコノミーになりました。



■ 生販一体化の背景

新築住宅市場は、少子高齢化にともない中長期的には縮小の傾向にあります。こうした中で販売棟数を確保するには、エリア特性に配慮するとともにコストダウンを図り、消費者に支持される会社を目指さなければなりません。北海道エリアでは先行してエリア特性に合った商品の開発等を進めてきましたが、更なる地域密着経営の徹底が必要と考え、生産部門の子会社化による生販の完全一体化を目指します。

■ 生販一体化の狙い

積水化学工業の生販一体化運営は、①権限と責任をエリアに委譲し、マーケティングや品質改善など経営のスピードアップ、②生産会社を販売会社の子会社とし、エリア戦略の徹底を図ることで、エリアをひとつの連結事業グループ化するものです。(セキスイハイムのユニット工法は、工場で住宅の8割近くを生産するため、「生販一体化」は大きな効果を発揮します。)

北海道エリアでの生販一体化は、①生産・販売の社員それぞれが「お客様の声」を住宅づくりに活かせるように想いを一つにして仕事ができる体制づくり、②北海道セキスイハイムグループ内の資産(人材・商品・資本)の効率化を進め、コストパフォーマンスの高い住宅を提供することでシェアアップを図るのが目的です。(尚、生販一体化によりグループ内の資産を機動的に運用し、地域密着経営を強化します。)

■ 具体的な経営施策

1. 「生産工場～建築現場」の効率化と更なる品質向上

①情報の共有化をタイムリーに図り、生産工場と建築現場間の「ムリ・ムダ」を徹底的に排除します。

②建築現場での施工担当者からの情報、入居後のお客様の声をいち早く生産工場に反映させ、品質向上とより良い住まいづくりを可能とします。

2. エリアニーズをより反映した商品開発

今までも北海道エリアの気象条件に対応した商品づくりに取り組んできましたが、生販一体化により、今まで以上にエリアニーズ、お客様の声を反映できる商品開発を行います。

3. 効率化の成果を商品仕様・価格・サービスに反映

ユニット工法をベースに、工場稼働率を高め、高品質(安心・快適・環境にやさしい)で、コストパフォーマンスの高い住まいの提供がさらに前進します。生販一体化による効率化を商品仕様・販売価格・サービスに反映させることで、競争力を高め、シェアアップを図ります。当面目標とするのは北海道7%のシェアへの引き上げです。

<生販一体化後の資本関係>

